

ガバナー月信 2月号

Rotary
第2750地区奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Governor's message

国際ロータリー第2750地区 2021-22年度ガバナー

三浦 眞一

こころを一つに
地区大会の成功を2021-22 Governor,
Rotary International
District 2750

Shinichi Miura

今年の冬は、地方によっては例年になく雪が多く、寒さも厳しい冬になりました。新型コロナウイルスの流行は、新たにオミクロン株の出現により、今まで以上の感染の速さと広がりを見せています。寒さに負けず、コロナに負けず、この冬を乗り切ってまいりましょう。

2月は「平和構築と紛争予防月間」です。私たちロータリアンには、大きな夢があります。地球上から戦争や紛争をなくし、お互いの尊厳を守り、執拗な病魔を根絶し、貧富の格差を是正し、心と心を紡ぎ合うことで、みな笑顔になる、そんな社会をつくることです。この道は遠くばらの道かもしれませんが、我々は負けてはなりません。人類の歴史はさまざまな難題との闘いでした。しかし、先人たちはそれらに正面から立ち向かい、打ち勝ってきました。我々もまた、今起きているすべての難題に、手を取り合って立ち向かうではありませんか。

本年度の地区大会は、2月21日(月)～22日(火)に、新型コロナウイルスの感染拡大防止に十分配慮した上、「奉仕の心でつながろう 地域と世界と」のスローガンのもと全会員がリアルで参加していただく形で開催させていただきます。時節柄、大変残念なことです。海外のグループや姉妹クラブの皆様方には、Zoomでの参加をお願いすることにならざるを得ません。

田辺隆一郎地区大会実行委員長を中心とする委員の皆様方、大槻哲也バスターガバナーをはじめとする研修委員会委員の皆様方、そして福山眞吾代表幹事をはじめとする幹事・副幹事の皆様方、ホストクラブをお務めいただきます東京八王子西ロータリークラブの金子裕二会長をはじめとする会員の皆様方、コ・ホストクラブとしてお手伝いをいただきます多摩南グループ内各クラブの会員の皆様方には、心より厚く御礼申し上げます。

21日は、各種委員会の開催後、辰野克彦国際ロータリー(RI)理事をRI会長代理としての、RI会長代理歓迎晩餐会を開催いたします。ウエルカムプログラムとしてお能の武田一族による「石橋」、エンターテインメントとして「八王子をどり」をご覧いただき、「和」の世界の素晴らしさを満喫していただきたいと思います。

22日には、午前中のクラブ会長・幹事会の開催に続き、午後の式典では、さまざまな報告や決議事項の採択と合わせて、橋本聖子東京オリンピック・パラリンピック組織委員会会長による「オリンピック・パラリンピック東京大会を終えて」の記念講演、日本を代表するヴァイオリニスト古澤巖氏による記念演奏をお楽しみいただきます。

地区内97クラブ4,600名の会員が一堂に会する地区大会の開催をめざしてまいりますので、皆様のご参加をお願い申し上げます。

お知らせ

新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、2月開催予定の地区大会は **5月12～13日に延期** となりました。詳細につきましては、あらためてご案内申し上げます。

平和構築と紛争予防月間

人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。ロータリアンは、地域社会での平和構築のために人々が協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。奉仕プロジェクトやロータリー平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動を起こ

しています。ロータリーが未来にインパクトをもたらすには何ができるか、持続可能な変化を目指すロータリーのビジョン声明をどのように実現できるか、といった課題に取り組むべく、ロータリーは「平和構築」の定義をさらに広げ、より多くの人々が平和構築に参加できる方法を見つけることで、団結と幅広い参画による平和という概念に基づくアプローチを取っています。



平和構築の担い手はここから世界に向けて飛び立つ

ロータリー平和フェロシップ委員会 委員長 市浦 哲（東京三鷹RC）

ICU（国際基督教大学）と聞いて、「ロータリー平和センタープログラム」を連想する方がどれくらいいるでしょうか？

ロータリー平和センターの使命は、理論と実地研修を合わせた教育と、世界的ネットワークの活用を通じて、平和構築に必要とされる専門知識とスキルを養う機会を提供し、平和の担い手となる人材を育てることです。

2002年に創設されて以来、1,400人以上のフェローを輩出しています。彼らは115か国以上で活躍し、政府、NGO、軍、教育、法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。

世界にはこの平和センターが7つあり、その一つが東京都三鷹市のICUなのです。私が所属する東京三鷹ロータリークラブとは、まさに目と鼻の先です。クリスマス夜間例会や、ICUの敷地で行う観桜会など、フェローたちを招いて交流を図っています。まだロータリー歴は浅い私ですが、そのような環境があるため、このプログラムは非常に身近なものとなっていました。

平和フェロシップ委員会は、このプログラムをサポートしています。地区のみの活動ではなく、ホストエリアと呼ばれる6つの地区で構成され、そのコーディネーターは第2750地区のバスターガバナーが務めることが通例になっています。

また、ホストエリアのメンバーの他に、各地区の平和フェロシップ委員会、また各フェローのカウンセラーの皆様もまた、このプログラムの重要な担い手です。

他クラブの方々との交流は知見を広げ、さまざまな情報、価値観を共有することができますが、さらに他地区の方々と触れ合うことは、より多くの人生を疑似体験できる貴重な機会となります。平和センタープログラムの目的は先述した通りですが、平和フェロシップ委員として携わることは、多くの先輩方、仲間、そしてフェローたちと出会い、すべてが刺激的な経験となります。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、フェローたちはオンライン受講、または休学という選択を余儀なくされています。一日も早い収束を切に願います。

当地区の今年度の平和フェロシップ委員会は11名で構成されております。もっとこのプログラムを知っていただきたく、今回のような寄稿の機会をいただき、心より感謝申し上げます。

ポリオ根絶はロータリー活動の柱ではありますが、この平和センタープログラムも、世界の紛争解決というロータリーに与えられた使命と考えます。

私はまず、家庭内の紛争解決から。



国際基督教大学アラムナイハウス



ロータリー平和フェロー、カウンセラー顔合わせ



ホストエリア連絡協議会



第16期ロータリー平和フェローたち



地区の星を探して

コロナ禍での例会運営

東京日本橋ロータリークラブ 会長 田村 和男

2021-22年度の東京日本橋ロータリークラブの運営方針は「ニューノーマルに生かす伝統日本橋、元気澁刺垢抜けて心が通う親睦と、粋な奉仕の日本橋」と定め、当クラブが育んできた伝統をニューノーマルに生かし、心が通う親睦と日本橋らしい粋な奉仕を基本としてクラブの一層の発展と奉仕の充実を計っていきたいと思っておりましたが、当初の課題は例会の開催でした。

長引くコロナ禍の中で会員皆様の親睦が希薄になり、ロータリーの基本であるリアルな例会を開催することが必要と考えていましたので、コロナが収まるまでハイブリッド例会を開催し、会員皆様のお役に立てればと思っておりました。

オンライン配信もまだ未整備であり、ハイブリッド例会を行うまでのハードルは高く、システムの準備には相当の日数を要しました。システムの整備に加えてもう一つ重要なことは、例会出席の会員皆様の健康を担保することでした。

本年度は例会にハイブリッド方式を採用し、リアル例会を開催すると同時にオンラインによる配信を行っています。お陰様で例会は当初の予定通りにスケジュールを消化しています。緊急事態宣言下の例会の会場では抗原検査を行い、陰性の表示が出た方のみに入場を許可しております。抗原検査はワクチンを2回接種し2週間経過した方は免除いたしますが、その他の方については抗原検査をしてからの入場といたしました。この方法は例会参加者が安心して参加していただけるための方法で、医師のサポートとアドバイスに従って行われております。このオンラインの費用と抗原検査キットの費用についてはコロナ対策費として計上した中から支出しております。現在の会員数は197名で、7月～9月の3か月のリアル例会出席者数は1回当たりの平均出席者108名、リモートのオンライン出席者数は13名となっており、効果は出ているように思います。

最初のイベントは、7月27日(火) 朝10時半からパレスホテル東京2F「葵」で東京オリンピック・パラリンピ

ックを地元小中学校の児童生徒を招いて共に応援するパブリック・ビューイングを予定しておりましたが、コロナ禍により会員のみでのクラブビューイングに切り替え、ハイブリッド方式で開催いたしました。応援グッズのスティックバルーンは、第2750地区2020支援委員会より5,000セットをご寄贈いただき、松村力社会奉仕委員長のご尽力もあり、小中学校および会員に配布して応援の一助となりました。

親睦活動として例会を補足する「炉辺会」は大切な会合ではありますが、コロナ禍で会場の設定に限られ、開催ができない状況にありました。通常、夜の開催ですが、寺門司親睦委員長のアレンジで、出席者の減少を補うために新たな取り組みとして昼間の炉辺会を開催しております。

ハイブリッド例会を開催するための準備は、年度前の5月上旬から実質的にスタートしましたが、例会毎に毎回仕様を替えて試行をして、当初はビデオカメラ3台を配置していましたが、現在はスマホだけで運用もできるまでになりました。

今後もハイブリッド例会は続けて参りますが、東京日本橋ロータリークラブのノウハウは他クラブからの要請があった場合にも支援出来る体制を整えていきますので、ご要請があればご一報ください。



抗原検査の様子 於：例会場「控えの間」

地区の星を探して

アート・オブ・ラフダイヤモンドズ展

東京愛宕ロータリークラブ 会長 関端 広輝

東京愛宕ロータリークラブ（RC）が4年前から開催している「アートオブザラフダイヤモンドズ展」はタイトル通りアートのダイヤの原石を集めて、次世代のアートマーケットのスターになる可能性を持った（障がいのある）アーティストの作品を紹介する展覧会です。CSRやSDGに力を入れている企業とロータリーという奉仕団体が一緒になってより良い社会にしようという取り組みで、セガサミーホールディングスと共催で開催いたしました。感染対策を十分して、150名のお客さんとガバナーの三

浦様にもお越しいただきアートと音楽で楽しいひと時を過ごしていただきました。

この展覧会は単なるチャリティーではなく才能ある障がい者アーティストが自立できるようにサポートする東京愛宕RCの奉仕事業です。彼らは障がいがあるため社会参加が困難です。私達はインクルーシブな社会のためにこの奉仕事業を毎年開催しています。東京愛宕RCは継続して展覧会を開催することでこれからも彼らの地位向上を実現していこうと考えています。



国際ロータリー第2750地区会員数報告 - 12月分 -

District 2750 Membership Report December 2021

クラブ名	例会	会員数			クラブ名	例会	会員数			クラブ名	例会	会員数		
		21年7月1日	21年12月末	増減			21年7月1日	21年12月末	増減			21年7月1日	21年12月末	増減
千代田グループ				東京城西	3	57	56	-1	東京小金井	3	38	39	1	
東京南	3	189	187	-2	東京西南	3	40	41	1	東京国分寺	4	37	37	0
東京芝	4	58	60	2	東京原宿	2	14	15	1	東京三鷹	3	39	40	1
東京新橋	3	53	52	-1	東京杉並	3	38	38	0	東京昭島	2	51	51	0
東京赤坂	3	46	52	6	東京神宮	3	24	23	-1	東京国立	4	42	40	-2
東京みなと	3	32	32	0	東京恵比寿	3	108	108	0	東京立川こぶし	4	86	87	1
東京麻布	3	13	15	2	東京広尾	4	26	27	1	東京井の頭	3	23	25	2
東京グローバル	3	19	21	2	東京渋谷	3	35	34	-1	東京昭島中央	4	48	48	0
東京サンライズ汐留	4	16	16	0	東京六本木	3	53	53	0	東京武蔵国分寺	3	40	41	1
銀座・日本橋グループ				東京愛宕	3	31	31	0	東京ピースウイングE	5	21	21	0	
東京銀座	3	185	183	-2	山の手西グループ				多摩東グループ					
東京日本橋	3	194	195	1	東京世田谷	3	41	40	-1	東京府中	4	51	53	2
東京築地	3	70	70	0	東京目黒	3	33	33	0	東京調布	4	60	62	2
東京日本橋東	3	42	40	-2	東京成城	1	15	16	1	東京多摩	3	17	17	0
東京中央	3	194	197	3	東京世田谷南	2	87	88	1	東京稲城	4	26	25	-1
東京日本橋西	4	44	43	-1	東京城南	2	15	23	8	東京武蔵府中	4	39	37	-2
東京銀座新	3	76	77	1	東京山の手	4	70	71	1	東京たまがわ	3	17	13	-4
東京シティ日本橋	2	31	31	0	東京成城新	3	30	31	1	東京多摩グリーン	3	26	26	0
東京中央新	3	56	58	2	東京青山	2	16	15	-1	東京調布むらさき	3	64	65	1
東京あけぼの	3	19	19	0	東京自由が丘	3	14	14	0	東京iシティ	3	18	18	0
東京山王	4	37	36	-1	東京米山友愛	4	37	38	1	パシフィック・ペイスグループ				
東京パリアフリーマインド	2		20	20	東京米山ロータリーEクラブ2750	2	35	35	0	Guam		51	53	2
京浜グループ				東京代官山	2	26	27	1	Saipan		44	48	4	
東京羽田	3	51	52	1	多摩南グループ				Tumon Bay	1	60	63	3	
東京品川	3	41	40	-1	東京八王子	3	59	60	1	Northern Guam		31	32	1
東京大森	4	31	33	2	東京町田	3	57	66	9	Pohnpei		16	16	0
東京品川中央	3	28	26	-2	東京日野	4	31	31	0	Palau		16	16	0
東京田園調布	4	44	44	0	東京八王子西	4	107	107	0	Guam Sunrise	4	14	16	2
東京港南マリン	4	17	17	0	東京町田・中	3	23	22	-1	Truk Lagoon		8	8	0
東京大崎	3	24	25	1	東京八王子東	4	34	34	0	Pago Bay Guam E	1	25	25	0
東京蒲田	3	66	65	-1	東京八王子南	4	76	77	1	国内88クラブ計				
東京京浜	2	24	24	0	東京町田サルビア	4	35	36	1			4,226	4,277	51
東京田園調布緑	3	18	18	0	東京飛火野	3	21	21	0	地区97クラブ計				
東京白金	3	27	27	0	東京町田東	3	29	27	-2			4,491	4,554	63
東京高輪	2	20	22	2	東京八王子北	3	42	42	0					
山の手東グループ				多摩中グループ										
東京西	3	196	187	-9	東京立川	4	118	123	5					

“MyRotary”への登録の勧め

何ができるか?

◆ ニュースを知る

ロータリーのプロジェクトやイベントなどの記事を見ることができます。

◆ 「役立つツール」の活用

「ロータリークラブ・セントラル」クラブの状況を確認することができます。

「ブランドリソースセンター」ロータリーやローターアクトなどのロゴがダウンロードできます。

「ロータリーショーケース」クラブの活動を投稿したり、世界中のロータリアンたちの投稿記事を読むことができます。…などなど。

どうすれば使えるか?

まずは既に登録している身近なロータリアンを見つけ、活用方法や登録方法を聞いてみましょう。

一般的には、検索サイトで“MyRotary”を検索し、表示されるサイトにアクセスして登録を進めます。

情報のライブラリーとして、あるいはニュースソースとして大いに活用しましょう。

編集後記

須賀川 誠 (東京銀座RC)

コロナ禍でほとんどがネット上での打ち合わせになってしまいましたが、年末に近い12月中旬に初めて実際の会議の形で顔合わせができたことは本当に良かったと思います。私の担当する範囲は英訳になりますが、ロータリーの知識が不足している私にとってはいろいろと勉強させられるところが多く、ガバナー月信という大切なコミュニケーションツールをいかに効果的、かつ正確に英訳できるかという課題は単なる英訳という範疇ではないと感じた次第です。オミクロン変異種で、今後の編集会議のやり方も難しくなるかもしれませんが、こうしたチャレンジに立ち向かうのもロータリアンのあるべき姿かと思っておりますので、悔いのない形で取り組んで参りたいと思います。

国際ロータリー第2750地区 2021-22年度 ガバナー 三浦 眞一

Rotary International District 2750 2021-22 Governor Shinichi Miura

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750
KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行 ガバナー 三浦 眞一 (2021-22) Shinichi Miura 2022

編集・制作 ガバナー月信・年次報告委員会

委員長 諸星 幸幸 (東京八王子西) 委員 石川 和子 (東京中央新) 竹平 時彦 (東京大森)
副委員長 二神 典子 (東京築地) 渡辺 和彦 (東京銀座) 荒木 賢一 (東京南)
浅川 立憲 (東京八王子西) 太田 智 (東京中央) 須賀川 誠 (東京銀座)

第2750地区ホームページ

<https://www.rid2750.org>

